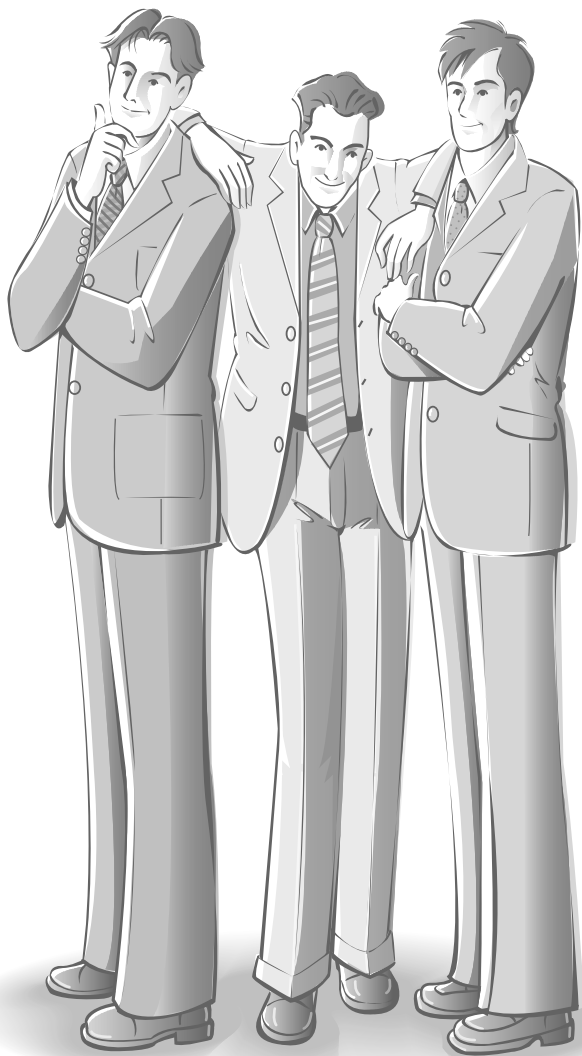
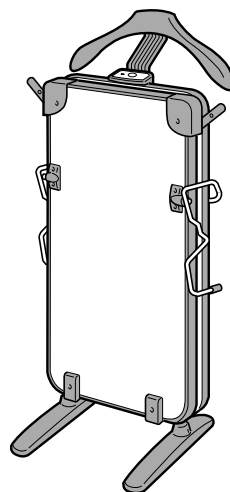
TOSHIBA
Leading Innovation >>>

東芝ズボンプレッサー（家庭用）

取扱説明書

形名

HIP-T31

もくじ

安全上のご注意…………2
各部のなまえとはたらき……………3
脚の取付けかた……………………3
ハンガーの取付けかた……………3
正しい使いかた……………… 4～5
お願い…………………………6
仕様……………………………6
修理サービスを依頼するまえに………6
保証とアフターサービス……………7
保証書………………………… 裏表紙

保証書付

保証書はこの取扱説明書の裏表紙についていますので、お買い上げ日、販売店名などの記入をお確かめください。

- このたびは東芝ズボンプレッサーをお買い上げいただきまして、まことにありがとうございました。
- この商品を安全に正しく使用していただくために、お使いになる前にこの取扱説明書をよくお読みになり、十分に理解してください。
- お読みになったあとは、お使いになる方がいつでも見られるところに必ず保存してください。

安全上のご注意　必ずお守りください

●商品および取扱説明書にはお使いになるかたや他の人への危害と財産への損害を未然に防ぎ、安全に正しくお使いいただくために、重要な内容を記載しています。次の内容（表示・図記号）をよく理解してから本文をお読みになり、記載事項をお守りください。

表示の説明

警告　「取り扱いを誤った場合、使用者が死亡または重傷*1を負うことが想定されること」を示します。

注意　「取り扱いを誤った場合、使用者が傷害*2を負うことが想定されるか、または物的損害*3の発生が想定されること」を示します。

＊１：重傷とは、失明や、けが、やけど（高温・低温）、感電、骨折、中毒などで、後遺症が残るものおよび治療に入院・長期の通院を要するものをさします。
＊２：傷害とは、治療に入院や長期の通院を要さない、けが、やけど、感電などをさします。
＊３：物的損害とは、家屋・家財および家畜・ペット等にかかわる拡大損害をさします。

図記号の説明

禁止

⊘は、禁止（してはいけないこと）を示します。具体的な禁止内容は、図記号の中や近くに絵や文章で示します。

指示

●は、指示する行為の強制（必ずすること）を示します。具体的な指示内容は、図記号の中や近くに絵や文章で示します。

注意

△は、注意を示します。
具体的な注意内容は、図記号の中や近くに絵や文章で示します。

警告

分解禁止

分解・修理・改造はしない

火災・感電・けがの原因となります。修理はお買い上げの販売店または、東芝家電修理ご相談センターにご相談ください。

交流100Vを使う

電源は交流100Vで定格15A以上の専用コンセントを使う

交流 100V 以外を使うと、火災・感電の原因になります。

使用禁止

電源コードや電源プラグが傷んだり、コンセントの差し込みがゆるいときは使用しない

感電・ショート・発火の原因になります。

禁止

電源コードを傷つけたり、加工したり、無理に曲げたり、引っ張ったり、ねじったりしない　また、重い物を載せたり、挟み込んだりしない

電源コードが破損し、火災・感電の原因となります。

注意

プラグを抜く

使用時以外は、電源プラグをコンセントから抜く

けがややけど、絶縁劣化による感電・漏電火災の原因になります。

禁止

こんろやストーブの近くで使用しない

過熱して発火することがあります。

禁止

プレス板（前）を開けたまま通電しない

部分過熱して発火することがあります。

禁止

ふとんや毛布でくるまない

部分過熱して発火することがあります。

プラグを持って抜く

電源プラグを抜くときは、電源コードを持たずに必ず先端の電源プラグを持って引き抜く

感電やショートして発火することがあります。

禁止

ハンガーに無理な力を加えたり、ハンガーを持って製品を移動しない

けがの恐れがあります。
ハンガーは上着掛け専用としてご使用ください。

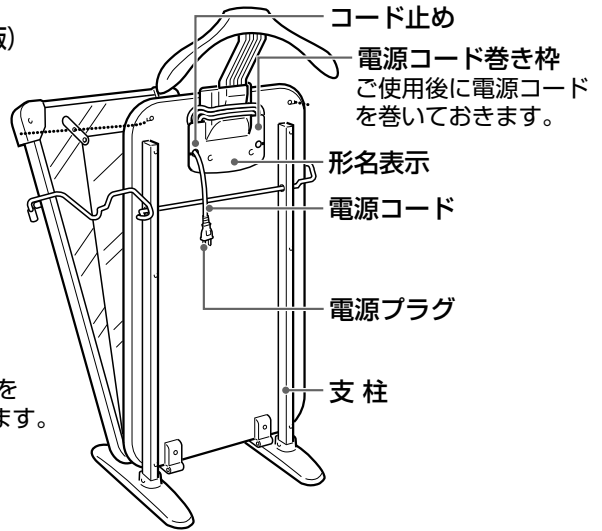
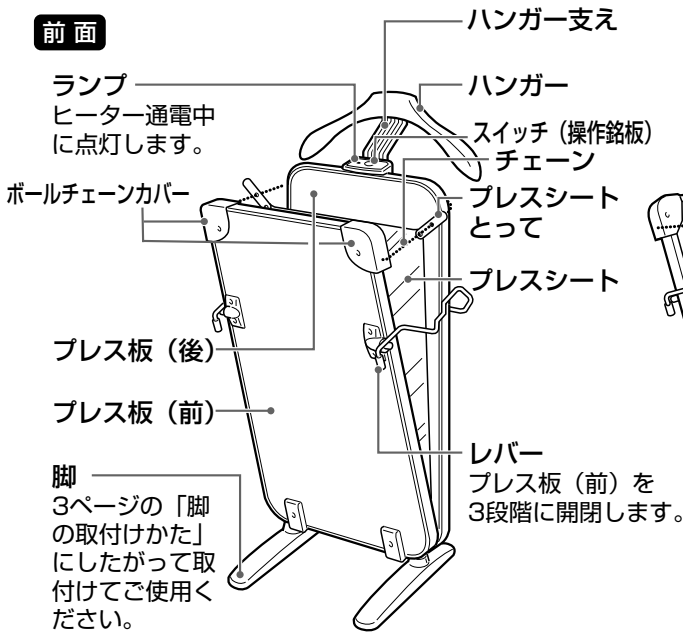
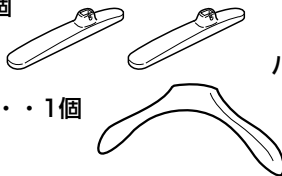
各部の名前とはたらき

前面

ハンガー支え
ランプ
ヒーター通電中に点灯します。
ハンガー
スイッチ（操作銘板）
チェーン
ボールチェーンカバー
プレスシートとって
プレスシート
プレス板（後）
プレス板（前）
脚
3ページの「脚の取付けかた」にしたがって取付けてご使用ください。
レバー
プレス板（前）を3段階に開閉します。

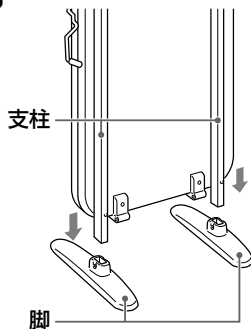
背面

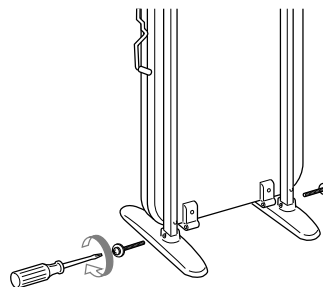
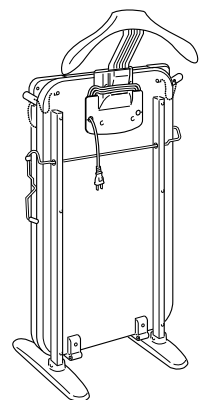
コード止め
電源コード巻き枠
ご使用後に電源コードを巻いておきます。
形名表示
電源コード
電源プラグ
支 柱

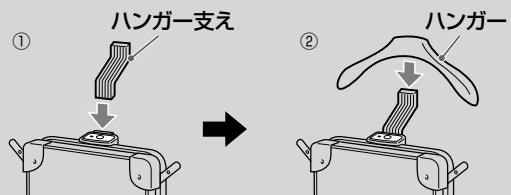
付属品

脚・・・2個
ハンガー支え・・・1個
ハンガー・・・1個
ネジ・・・2個
※ネジはポリ袋に入れて支柱にテープでとめてあります。

脚の取付けかた

●プラスドライバーをご用意ください。

1 脚を左右の支柱に差し込み、立てた状態にしてネジ穴位置が合うまで押し込む

2 ネジをプラスドライバーで外側からしっかり締め付ける

※ネジをななめに締めますと、ネジ山がつぶれますので、ネジ穴に合わせて、まっすぐに締めてください。

3 取付け完了

ハンガーの取付けかた

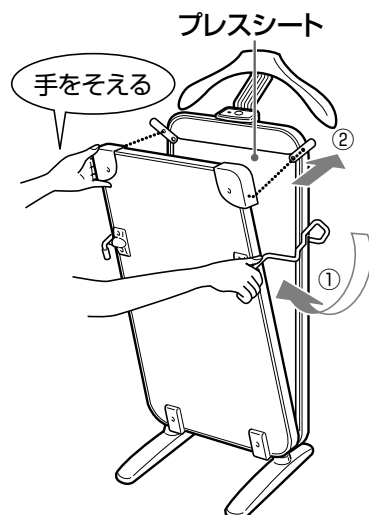
① 本体後の穴にハンガー支えを差し込む。
② ハンガーをハンガー支えに差し込む。

正しい使いかた

お使いになる前に

●ズボンの折り目がほとんどない場合は、シワがよりやすいので最初だけアイロンで軽くおさえて折り目をつけてください。
●ズボンに霧ふきはしないでください。

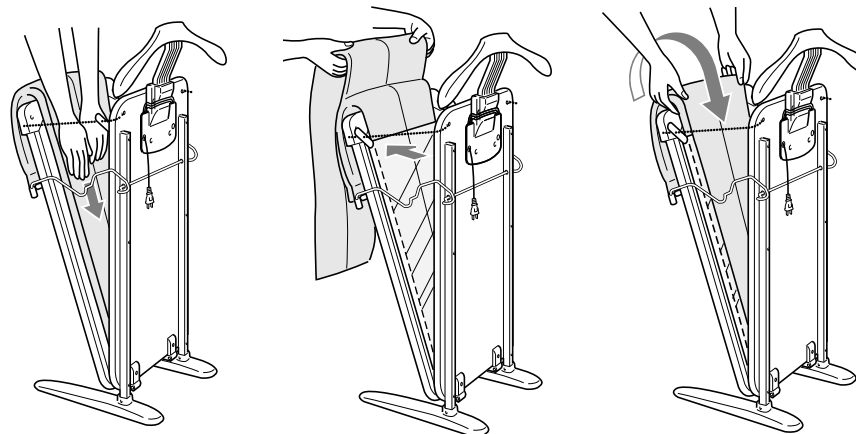
●雨などでぬれたり、汗ばんだズボンは乾かしてからセットしてください。
●薄手のズボンで特に繊維の細いものや裏地付きのものは、縫製部とズボンの足部の厚さの相違により、部分的に小ジワが生じる場合があります。その時は、アイロンで小ジワを取りのぞいてください。（他の方法では小ジワは取れない場合があります。）
●一度ご使用になると、プレスシートが波状になる場合がありますが、仕上がりへの影響はありません。

1 プレス板（前）を開ける

レバーを上げて①プレス板（前）を開き、プレスシートを奥側に寄せます②。

●レバーとプレス板（前）の間に手をはさまないように注意してください。

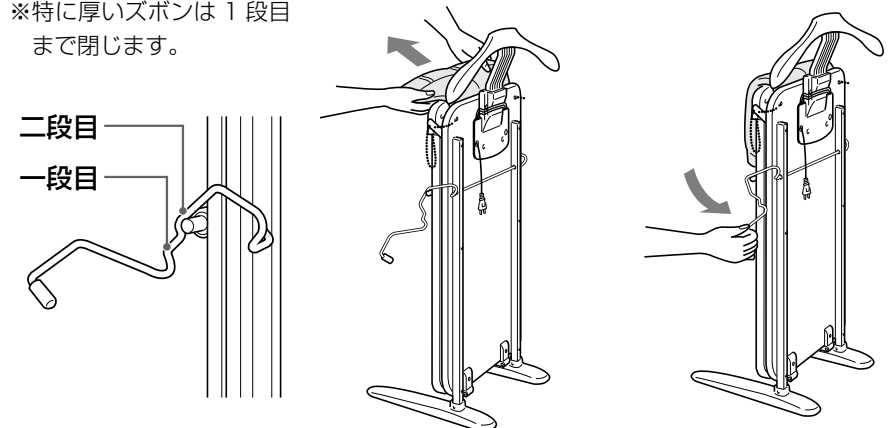
2 プレスシートをはさむようにズボンをセットする

ポケットに入っているものを出し、ファスナー・ボタンをはずします。

1. プレス板（前）にセットし、すそ部を下方までおろし、ズボンのたるみを整えます。
2. ズボンの片方を持ち上げてから、プレスシートをズボン側に寄せます。
3. 持ち上げたズボンをプレスシートをはさむようにおろし、再度ズボンのたるみを整えます。

●二重線防止のため、プレスシートはズボンの股の間に、必ずはさんでください。
●ズボンは、プレス板（前）の中央部にセットしてください。

3 プレス板（前）を閉じる

1. レバーをおろし２段目の位置までプレス板（前）を閉じます。
   ※特に厚いズボンは１段目まで閉じます。
2. ズボンを斜め前側に引き上げて整え、たるみをとります。
3. レバーを下までしっかりと押してプレス板（前）を閉じます。

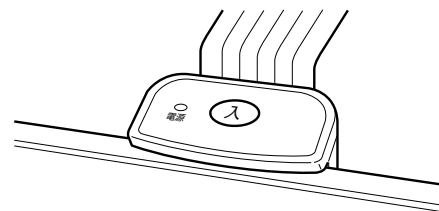
二段目
一段目

●ズボンのセットを終了した後で、もう一度ズボンを斜め前側に引き上げて、たるみをとってください。

4 電源プラグをコンセントに差し込む

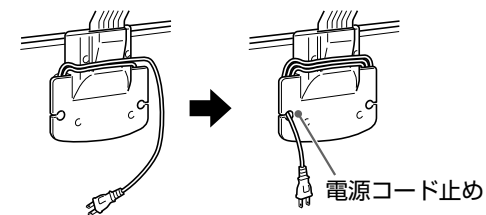
ランプが点灯したときは、そのままプレスを開始します。
※ランプが点灯しないときは、ランプが点灯するまでスイッチを押し込んでプレスを開始してください。

●電源コードは、必ず電源コード巻き枠からはずしてください。
●途中で使用を中止する時は、電源プラグをコンセントから抜いてください。

5 プレス完了（約 15 分）

プレスが完了するとランプが消えます。

●プレス後は冷めるまで（約 10 分）そのままにしてください。
仕上りが一層よくなります。
●ご使用後は電源プラグをコンセントから抜いてください。

6 電源コードを収納する

電源コードを電源コード巻き枠に巻いて、電源コードの巻き終わりを電源コード止めに入れてください。

●電源コードは軽く巻いてください。強く巻き付けると電源コードが断線する恐れがあります。
●プレス完了後プレス面はあたたかくなっています。また、本体裏面もあたたかくなりますが異常ではありません。

連続してご使用する場合は

プレス完了後、本体が冷めるまでプレス板（前）を開いた状態で約 20 分程お待ちください。

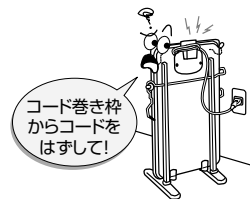
※冷めていない場合、スイッチを押してランプが点灯しても、すぐにランプが消え、プレスが十分にできません。

お願い

レバー操作中にレバー部やプレス板（前／後）の間に指を入れないでください

指をはさむと、けがをする恐れがあります。
特にお子様にはご注意ください。

電源コードを巻き付けたまま使用しないでください

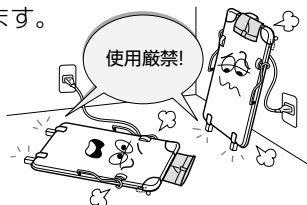
電源コード巻き枠からはずしてお使いください。
電源コードが過熱して故障の原因になります。

業務用として使用しないでください

過負荷による故障の原因になります。

移動するときは本体の側面を持ってください

側面以外の部分を持ちますと変形したり破損の原因になります。

脚をはずして使用しないでください

故障の原因になります。

プレスシートを無理に引っ張らないでください

変形したり破損する原因になります。

試験機関	（財）日本食品分析センター
試験方法	JIS Z 2801:2000
抗菌の方法	樹脂に添加
抗菌加工処理を行っている部品の名称	プレス部（ボールチェーンカバー、プレスシートとって）、操作銘板

仕様

定格	AC100V　280W　50-60Hz 共用
大きさ	高さ 約1070mm　　幅 約520mm　　奥行 約470mm
質量	約 8.1kg
温度ヒューズ	動作温度 99℃
電源コード	ビニルコード 1.9m

修理サービスを依頼するまえに

ご使用中にプレス板（後）があたたまらないときは、次の点をお調べください。

点検		処置
●電源プラグはコンセントからはずれていませんか？	➡	電源プラグをコンセントに差し込んでください。
●ランプは点灯していますか？	➡	ランプが点灯するまでスイッチを押し込んでください。つづけてお使いになるときは、プレス板（前）を開いて約 20 分程本体を冷やしてください。

保証とアフターサービス　必ずお読みください

ご不明な点や修理に関するご相談は

修理に関するご相談ならびに、お取り扱い・お手入れに関するご不明な点は　**お買い上げの販売店にご相談ください。**

販売店に修理のご相談ができない場合	お買い物・お取り扱いのご相談
東芝家電修理ご相談センター	**東芝家電ご相談センター**
フリーダイヤル 0120-1048-41　受付時間：365日 **24時間**	フリーダイヤル 0120-1048-86　受付時間：365日 **9:00～20:00**
携帯電話からのご利用は　ナビダイヤル 0570-06-4114（通話料：有料）	携帯電話・PHSなどからのご利用は　03-3426-1048（通話料：有料）
PHSなどからのご利用は　0173-38-3168（通話料：有料）	FAXでのご利用は　03-3425-2101（通信料：有料）

- 「東芝家電修理ご相談センター」は、東芝テクノネットワーク株式会社が運営しております。
- お客様からご提供いただいた個人情報は、修理やご相談への回答、カタログ発送などの情報提供に利用いたします。
- 利用目的の範囲内で、当該製品に関連する東芝グループ会社や協力会社にお客様の個人情報を提供する場合があります。

保証書（一体）

- 保証書は、この取扱説明書の裏表紙に記載されています。
- 保証書は、必ず「お買い上げ日・販売店名」等の記入をお確かめのうえ、販売店から受取っていただき、内容をよくお読みの後、大切に保管してください。
- **保証期間はお買い上げの日から１年間です。**

補修用性能部品の保有期間

- ズボンプレッサーの補修用性能部品の保有期間は、製造打ち切り後６年です。
- 補修用性能部品とは、その商品の機能を維持するために必要な部品です。

部品について

- 修理のために取りはずした部品は、特段のお申し出がない場合は弊社にて引き取らせていただきます。
- 修理の際、弊社の品質基準に適合した再利用部品を使用することがあります。

修理を依頼されるときは　持込修理

ご使用中に異常が生じたときは、お使いになるのをやめ、必ず電源プラグをコンセントから抜いて、お買い上げの販売店にご連絡ください。

■保証期間中は

保証書の規定にしたがって、販売店が修理させていただきます。なお、修理に際しましては、保証書をご提示ください。

■保証期間が過ぎているときは

保証期間経過後の修理については、お買い上げの販売店にご相談ください。修理すれば使用できる場合は、ご希望により有料で修理させていただきます。

■修理料金のしくみ

修理料金は、技術料・部品代などで構成されています。	
技術料	故障した商品を正常に修復するための料金です。
部品代	修理に使用した部品代金です。

便利メモ		
	お買い上げ日	年　月　日
	お買い上げ店名	電話（　　）

愛情点検

●長年ご使用のズボンプレッサーの点検をぜひ！

このような症状はありませんか。	●本体が異常に熱い。 ●電源コードや電源プラグが異常に熱い。 ●スイッチランプが点灯中、電源コードを動かすと点滅する。 ●こげくさい臭いがする。 ●その他の異常・故障がある。	ご使用中止	故障や事故防止のため、電源プラグをコンセントから抜いて、必ずお買い上げの販売店に点検・修理をご相談ください。ご自分での修理は危険です。絶対に分解しないでください。

東芝ズボンプレッサー保証書

持込修理

形名	HIP-T31		
★お客様	お名前	ふりがな 様	
	ご住所	〒□□□-□□□□	
	電話	市外 市内 番号 呼	
保証期間	本体	1年	★お買い上げ日 年 月 日から
★ご販売店	住所・店名 電話		

東芝ホームアプライアンス株式会社 リビング機器事業部
〒101-0021 東京都千代田区外神田2-2-15（東芝昌平坂ビル） 電話（03）3257-5864

※この保証書は、本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。したがってこの保証書によって、お客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理についてご不明の場合は、お買い上げの販売店または東芝家電修理ご相談センターにお問い合わせください。
※保証期間経過後の修理、補修用性能部品の保有期間について詳しくは取扱説明書をご覧ください。

本書は、取扱説明書、本体貼付ラベルなどの記載内容にそった正しいご使用のもとで、保証期間中に故障した場合に、本書記載内容にそって無料修理をさせていただくことをお約束するものです。
保証期間中に故障が発生したときには、本書と商品をご持参のうえ、お買い上げの販売店に修理をご依頼ください。
★印欄に記入のないときは無効です。本書をお受け取りの際は必ず記入をご確認ください。また、本書は再発行しませんので、紛失しないように大切に保管してください。

1. 保証期間内でも次の場合には有料修理になります。
   （イ）誤ったご使用や不当な修理·改造で生じた故障、損傷。
   （ロ）お買い上げ後の落下や輸送などで生じた故障、損傷。
   （ハ）火災、天災地変（地震、風水害、落雷など）、塩害、ガス害、異常電圧で生じた故障、損傷。
   （ニ）本書のご提示がない場合。
   （ホ）本書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合、あるいは字句が書きかえられた場合。
   （ヘ）一般家庭用以外（たとえば業務用など）に使用された場合の故障、損傷。
   （ト）ご使用による器体、カバーの汚れ。
2. 出張修理を行った場合には出張に要する実費を申し受けます。
3. 修理のために取りはずした部品は、特段のお申し出がない場合は弊社にて引き取らせていただきます。
4. 本書は日本国内においてのみ有効です。
   This warranty is valid only in Japan.
5. ご転居の場合は事前にお買い上げの販売店にご相談ください。
6. ご贈答品などで本保証書に記入してあるお買い上げの販売店に修理がご依頼できない場合には、東芝家電修理ご相談センターへご相談ください。

修理メモ 修理年月日	修 理 内 容	担当
年 月 日		
年 月 日		

・保証書にご記入いただいたお客様の住所・氏名などの個人情報は、保証期間内のサービス活動およびその後の安全点検活動のために利用させていただく場合がございますので、ご了承ください。
・修理のために、当社から修理委託している保守会社などに必要なお客様の個人情報を預託する場合がございますが、個人情報保護法および当社と同様の個人情報保護規程を遵守させますので、ご了承ください。

東芝ホームアプライアンス株式会社
リビング機器事業部
〒101-0021 東京都千代田区外神田2-2-15（東芝昌平坂ビル）

2008R1